

調査(1): 現在と将来の高等学校学習指導要領に見られる項目の中で、「医科学教育に必要である」とお考えの項目に「印」を記入してください。もし、その中で、特に必要であると思われるものがあれば、「印」をつけて区別してください。

## I. 現行の学習指導要領

生物 I		医学教育 に必要
1) 生物体の構造と機能		
細胞	細胞の構造と機能	
	細胞の増殖	
代謝	単細胞生物と多細胞生物	
	生物体内の化学反応と酵素	
	同化	
	異化	
生物体の構造と機能に関する探究活動		
2) 生命の連続性		
生殖と発生	減数分裂と生殖細胞の形成	
	生殖と生活環	
	発生とその仕組み	
遺伝と変異	遺伝の法則	
	遺伝子と染色体	
	変異	
生命の連続性に関する探究活動		
3) 生物と環境		
生物の反応と調節	刺激の受容と動物の行動	
	内部環境とその恒常性	
	植物の反応と調節	
生物の集団	生物の集団とその変動	
	生態系と物質循環	
	自然界の平衡と環境の保全	
生物と環境に関する探究活動		

生物 II		医学教育 に必要
1) 生物現象と分子		
生物体の機能とタンパク質	代謝と酵素	
	生体防御とタンパク質	
形質発現と核酸	遺伝情報とその発現	
	形質発現の調節	
2) 生物の進化と系統		
生物の進化	生物界の変遷	
	進化の仕組み	
生物の系統と分類	生物の系統	
	生物の分類	
3) 課題研究		
特定の生物や生物現象に関する探究活動		
自然環境についての調査		

所属〔 \_\_\_\_\_ 〕 氏名〔 \_\_\_\_\_ 〕

## II. 平成15年度からの学習指導要領(必要なものに「印」)(特に区別する場合は「印」)

生物 I		医学教育 に必要
1) 生命の連続性	細胞, 生殖と発生及び遺伝について観察, 実験などを通して探究し, 生物体の成り立ちと種族の維持の仕組みについて理解させ, 生命の連続性についての見方や考え方を身に付けさせる。	
	細胞	細胞の機能と構造
		細胞の増殖と生物体の構造
	生殖と発生	生殖細胞の形成と受精
		発生とその仕組み
	遺伝	遺伝の法則
		遺伝子と染色体
	生命の連続性に関する探究活動	
2) 環境と生物の反応	環境と生物の反応の間に見られる仕組みを観察, 実験などを通して探究し, 生物は, 個体として外部環境の変化に対応して, 安定した内部環境を維持したり, 成長や器官の分化を調節したりすることを理解させる。	
	環境と動物の反応	体液とその恒常性
		刺激の受容と反応
	環境と植物の反応	植物の生活と環境
		植物の反応と調節
	環境と生物の反応に関する探究活動	

生物 II		医学教育 に必要
1) 生物現象と物質	生物体内の化学変化やエネルギー変換, 様々な生物現象を支えるタンパク質や核酸などの働きを観察, 実験などを通して探究し, 生命を維持する共通の原理を理解させ, 生物現象を分子レベルでとらえることができるようにする。	
	タンパク質と生物体の機能	生物体内の化学反応と酵素
		同化と異化
		タンパク質の機能
	遺伝情報とその発現	遺伝情報とタンパク質の合成
		形質発現の調節と形態形成
		バイオテクノロジー
2) 生物の分類と進化	生物の分類と系統及び進化の過程とその仕組みを観察, 実験などを通して探究し, 生物界の多様性と歴史の変遷を理解させ, 分類と進化についての見方や考え方を身に付けさせる。	
	生物の分類と系統	生物の分類
		生物の系統
	生物の進化	生物界の変遷
		進化の仕組み
3) 生物の集団	個体群の構造と維持, 生物群集と生態系について観察, 実験などを通して探究し, 生物を集団のレベルでとらえて環境と生物との相互作用について理解させ, 自然界における生物集団についての見方や考え方を身に付けさせる。	
	個体群の構造と維持	個体群の維持と適応
		物質生産と植物の生活
	生物群集と生態系	生物群集の維持と変化
		生態系とその平衡
4) 課題研究	生物についての発展的, 継続的な課題を設定し, 観察, 実験などを通して研究を行い, 生物学的に探究する方法や問題解決の能力を身に付けさせる。	
	特定の生物や生物現象に関する研究	
	自然環境についての調査	

所属〔 〕 氏名〔 〕

調査(2): 医学部入試と生物の役割について、現時点でお考えをお聞かせください。

I. 大学入試に何らかの形で生物の科目を課すことについて、

- ( ) 生物を課すことがよい            == > 問「I-1」に進んでください。
- ( ) 直ちには判断できない            == > 問「II」に進んでください。
- ( ) 生物を入試に課す必要はない    == > 問「III」に進んでください。

I-1. 入試に課す形態について、

(注意)「両方に課す」とお考えの方は、双方に 印をつけてください。

- ( ) センター試験に課す  
課す科目は、( ) 物理 ( ) 化学 ( ) 生物 ( ) 地学 ( ) 総合理科
- ( ) 個別試験で課す            == > 問「I-2」に進んでください。  
課す科目は、( ) 物理 ( ) 化学 ( ) 生物 ( ) 地学 ( ) 総合理科

II. 「I」で「直ちには判断できない」を選んだ方にうかがいます。その理由はどれですか。

- ( ) 高校での生物の内容が直ぐにはわからないから。
- ( ) 必要だが、現行入試制度での受験生の負担につながることを思うと、今は判断できない。
- ( ) 必要だが、入学後の「いわゆる補正教育」などの対処法を思うと、今は判断できない。
- ( ) 生物以外の科目との兼ね合いを考えると、今は判断できない。
- ( ) 大学によって判断は異なると思うが、本学での生物受験の必要性に関する調査の結論がでていないから、今は判断できない。
- ( ) その他

その他の内容： \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

III. 「I」で「生物を入試に課す必要はない」を選んだ方にうかがいます。その理由はどれですか。

- ( ) 医学教育に必要な生物の知識は、入学後に行えるから。
- ( ) 特に生物と指定しなくても、現行の制度で十分であると考えから。
- ( ) 専門教育を担当してきて、生物非受験で入学した学生と生物受験で入学した学生との差があると認識していないから。
- ( ) その他

その他の内容： \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

IV. 先生の講座の立場として、履修しておくべき生物学の内容で、何が必要でしょうか。

必要な生物学の内容：

V. その他、ご意見がありましたら、以下の余白に自由にお示しください。

所属〔 \_\_\_\_\_ 〕 氏名〔 \_\_\_\_\_ 〕